

緊急報告!

米国/EU主要国の原子力発電所及び規制当局における ストレステスト/アクシデントマネジメント最前線 調査報告書のご案内

調査対象国

米国、英国、フランス、ドイツ、
ベルギー、スウェーデン、フィンランド

拝啓時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

福島第一原子力発電所の事故を受け、欧州ではストレステストが実施されました。また、米国でもアクシデントマネジメントの再評価が行われました。欧米先進国でのこうした動きは、我が国における原子力発電所の運転再開の是非に関して多大な示唆を与えるとの考えから、日本技術者連盟は昨年から今年にかけて欧米先進国に3次にわたって標記調査団を派遣し、規制当局ならびに原子力発電所の関係者と率直な意見交換を行い、各国の状況をつぶさに調査してまいりました。各国訪問先との膨大な資料に基づく意見交換ならびに入手資料は日本国内の関係者にとって極めて有益との判断から、上記の如く「米国/EU主要国の原子力発電所及び規制当局におけるストレステスト/アクシデントマネジメント最前線調査報告書」(米国編・欧州編Part1、Part2)をとりまとめ刊行致しました。この機会に是非ともご購入頂きますようご案内申し上げます。

報告書作成協力者

欧州編責任者： 東京大学 公共政策大学院
特任教授 諸葛 宗男 氏
米国編責任者： 法政大学大学院
システムデザイン研究科
客員教授 宮野 廣 氏

(順不同)

(財)電力中央研究所 日立GEニュークリア・エナジー(株)
関西電力(株) (株)原子力安全システム研究所
原子燃料工業(株) 一般社団法人日本原子力技術協会
(株)東芝 日本エヌ・ユー・エス(株)
㈱IHI 日本原子力発電(株)
三菱重工業(株) 三菱電機(株)
(社)海外電力調査会

米国・EU調査対象機関

・Hinkley Point B 原子力発電所
・保健安全委員会(HSE)
・フランス電力公社(EDF)
・原子力安全規制機関(ASN)
・連邦環境・自然保護・原子力安全省(BMU)
・U.S. Nuclear Regulatory Commission(NRC)
・Nuclear Energy Institute(NEI)
・Constellation Energy Nuclear Group
・ウォーターフォード原子力発電所
・放射線・原子力安全局(STUK)
・ストックホルム安全規制当局/放射線防護研究所
・OKGAktiebolag(オスカーシャム原子力発電所)
・EU本部
・AREVA本社
・サンオノフレ原子力発電所

1. 刊行日: :2012年8月28日(火)
2. 頒布予価: 米国編 = 4万円 欧州編Part1 = 4万円
欧州編Part2 = 4万円 3冊一括購入の場合 = 10万円
3. お申し込み: 下記に必要事項をご記入の上FAXにて申し込み下さい。



尚、本連盟のホームページ(<http://www.jef-site.or.jp>)から本調査報告書の概要をご覧頂けます。

《お問合せ》 一般社団法人 日本技術者連盟 《総合事務局》 株式会社アジア技術移転機構
〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F TEL: 03-6229-1946 FAX: 03-6229-1940
<http://www.jef-site.or.jp/> <http://www.jef-site.or.jp/npgef/index.html>

注文書
以下必要事項をご記入の上、FAX: 03-6229-1940 までお申込み下さい。

米国編	冊	欧州編Part1(英国・フランス・ベルギー・ドイツ)	冊
欧州編Part2(フランス・フィンランド・スウェーデン)	冊	3冊一括購入の場合	冊
		合計	¥
貴社名/貴団体名		役職	
部署名		E-mail	
お名前		請求書送付先	〒
ご住所	〒		
TEL		FAX	

※お申込みの際に頂きました個人情報は、主催者・事務局および協賛団体に説明会受付・実施を行う目的に使用いたします。また本帰国報告会に関連する他のセミナー・研修のご案内をお送りすることがあります。

※個人情報の開示・訂正・利用停止につきましては、誠に恐れ入りますが事務局までご連絡頂ければ対応いたします。